

賛 助 会 だ よ り

### 地盤情報ナビ

### 新サービス 地盤リスク情報 地盤調査概算見積サービス 始めました!!

近隣の平均/個人ボーリング深さ (近隣実測各層平均値を算出する算式)

住所: 東京都新宿区西早稲田3丁目13-5 中央開発ビル  
 緯度: 35.710 N, 経度: 139.714 E

近隣ボーリングデータ: TKD\_2015\_13095(距離:114.97m,層深長:15.21m)

【地盤リスク】  
 30年間で実測層以上となる確率: 99.88%  
 30年間で実測層以上となる確率: 44.04%  
 50年間で実測層以上となる確率: 77.91% (再評価期間100年に相当)となる計算値: 5.6  
 30年間で実測層以上となる確率: 1,000年に相当)となる計算値: 6.1  
 (出典: 調査レポートデータベース)

【現状化リスク】  
 現状化係数: 0.57  
 (出典: 調査レポートデータベース)

【透水リスク】  
 透水係数: 0.0001  
 (出典: 調査レポートデータベース)

【地盤調査にかかる概算費用】  
 近隣のボーリングデータを使用する。一般的な地盤調査に必要な費用を算出する。

公式 you tube チャンネルにて 技術紹介しています

中央開発公式YouTube

■お問い合わせは 東京支社 営業部  
 〒169-8612 東京都新宿区西早稲田3-13-5  
 Email [yoshida.t@ckcnet.co.jp](mailto:yoshida.t@ckcnet.co.jp)  
 Tel 03-3204-0561 Fax 03-3204-0475

## 露出型弾性固定柱脚工法

# ISベース

★ ISベースの特徴 ★  
**「安い」「早い」「強い」**

「保有耐力接合タイプ」に加え  
 「非保有耐力タイプ!!」

## (株)鹿島技研

関東支店 ISベース事業部  
 千葉県山武市戸田227番1  
 TEL: 0475-80-8221  
 FAX: 0475-80-8222  
 E-mail: [kajima\\_k@star.ocn.ne.jp](mailto:kajima_k@star.ocn.ne.jp)  
 ホームページ: <http://kajima-g.ecgo.jp>  
 担当 石橋 寿夫

### ISベース 新評定取得

- 1.H形鋼用 非保有耐力接合タイプの追加
- 2.回転剛性の向上
- 3.保有耐力接合タイプの柱脚耐力について
- 4.適用鋼管サイズの拡充

## 外壁の剥落防止に革命!

### FST工法

振動ドリルの欠点を改善した湿式低振動ドリルを使用するとともに、樹脂の注入不良や共浮きを解決した新工法です。

FSドリル  
 [湿式二軸低騒音ドリル]

**【FST工法の特長】**

- ・低騒音、低振動、無粉塵
- ・空隙部の粉塵つまりなし
- ・穿孔時の共浮きなし
- ・樹脂注入時の共浮き防止機能付き
- ・何層の剥離層であっても、確実に樹脂注入が可能
- ・確実な外壁固定が可能
- ・施工の仕上がりが非常にきれい
- ・一般ピンニング施工の1/2の施工工程

FSノズル  
 [多層空隙注入ノズル]

## FSテクニカル株式会社・FST工業会